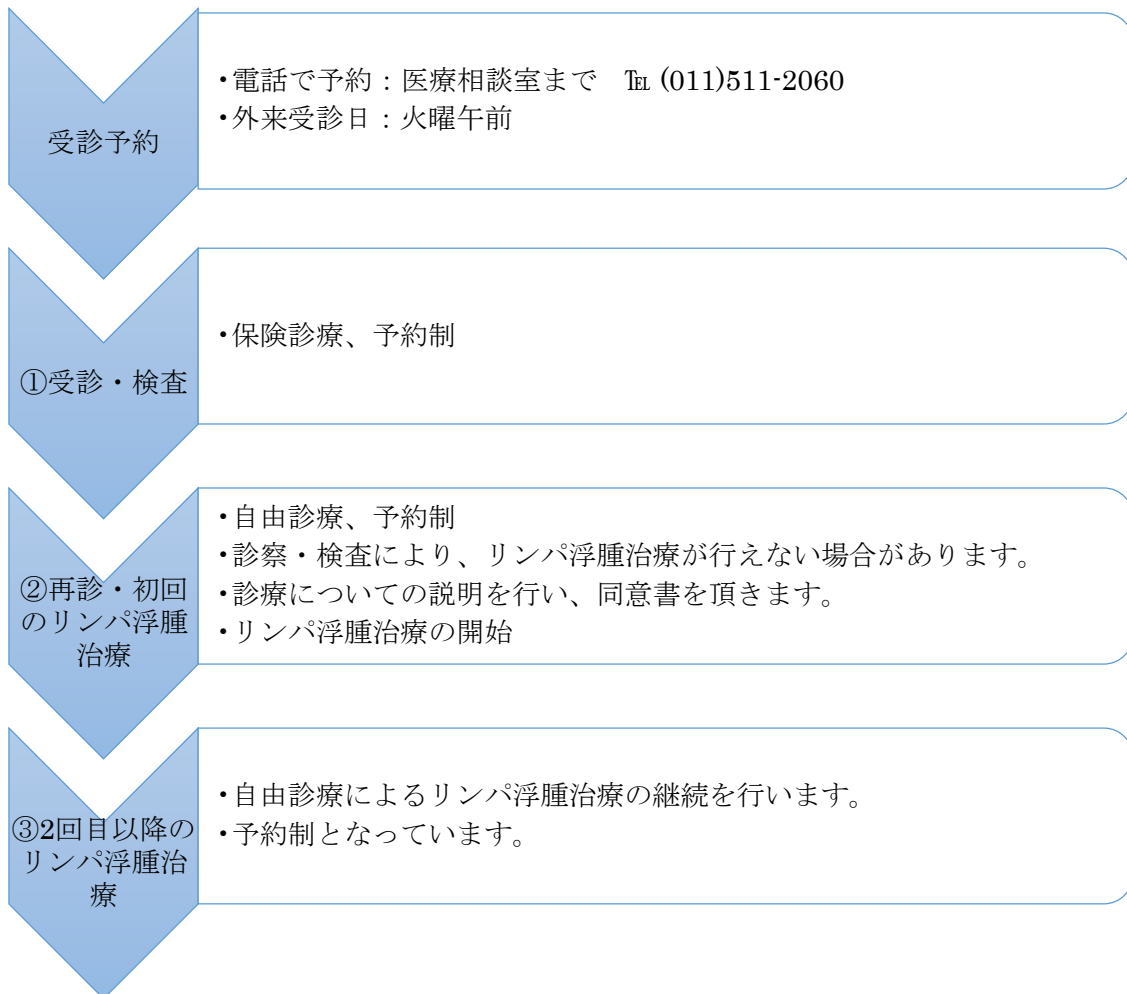


リンパ浮腫ケア外来について

- ① 初診：対象は、乳がんや婦人科がん、前立腺がんなどで手術や放射線治療等を受けられた患者様です。
上記の治療を受けた病院からの紹介状(手術日、リンパ浮腫の診断日などが記載されたもの)が必要です。
保険診療で受診・検査を行います。
- ② 再診：自由診療で診察を行い、治療の適用か否かをご説明させていただきます。
初回のリンパ浮腫治療(60分) 7,000円(税別)
- ③ 2回目以降のリンパ浮腫治療(40分) 5,000円(税別)
- ④ その他備品は自己負担となります。



リンパ浮腫治療について

リンパ浮腫とは

がんの手術や放射線照射によりリンパ管が障害されると、リンパ系の末端である皮下の組織間隙に高たんぱくの組織液が停滞、蓄積し腕や脚がむくんだ状態になります(リンパ浮腫)。放置すると浮腫が増悪し、日常生活に支障(ADL 動作の困難、美容的問題等)をきたし、頻回に炎症を起こすことで症状が悪化することもあります。

この疾患は、生涯にわたりつきあう症状となりますが、早期から適切な治療とケアを受けることにより、重症化を防ぎ、日常生活の改善をはかることができます。

リンパ浮腫の治療目標

- ✓ 浮腫の軽減
- ✓ 運動制限・ADL(日常生活動作)の改善
- ✓ 炎症回数の軽減
- ✓ 精神的苦痛の軽減

施術内容(複合的理学療法)

- ✓ スキンケア：感染予防、日常的な保湿やケアなどの指導
- ✓ 用手的リンパドレナージ：手で軽い圧を加えることにより、リンパ液の流れを促進する
- ✓ 圧迫療法：弾性包帯・弾性着衣の装着。浮腫を軽減させるもっとも重要な治療。
- ✓ 運動療法：圧迫した状態で筋肉を動かすことで、むくみの改善をはかります。

また、リンパ浮腫の悪化を予防する日常生活指導もさせていただきます。

治療の際には、以下のご準備をお願いいたします。

服装

- 上半身：Tシャツ・タンクトップなど(肩まで出せるもの)
- 下半身：短パン・ハーフパンツなど(脚の付け根まで出せるもの)
- 弾性包帯を巻くと厚みが出るので、服装はゆったりしたものを着て、靴はひも等で調整できるものを履いてきてください。

その他

- 汗拭き用のタオルなど：圧迫下で運動療法を行います。

